

発行：東京都港区虎ノ門  
2-10-1 虎ノ門ツインビルデ  
ィング西棟4階  
富士通虎ノ門オフィス内  
Mail: icscp@nifty.jp  
2013年5月24日(金)No.002

## ICSGP 産応協ニュース<第2号>

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協)  
Industry Committee for Super-Computing Promotion

### 「今後のHPCI計画推進のあり方に関する検討WG」の中間報告(案)に対する意見募集 一是非産業界からの意見を!一

文部科学省研究振興局では、今後10年程度を見据えたわが国のHPCI計画の推進の在り方について新たな戦略を調査検討するため、平成24年2月にHPCI計画推進委員会のもとに「今後のHPCI計画推進の在り方に関する検討WG」を設置し、調査検討を開始した。このほど中間報告書(案)がとりまとめられ、文部科学省からその概要が報道発表され、これらに対する意見募集が始まった。実施期間は：平成25年5月14日(火)から平成25年6月12日(水)までとなっています。

産応協は、この報道発表に対する産業界からの意見提出を行いますので、そのとりまとめを進めることとし、企画委員会で審議検討することといたします。ついては、皆様から忌憚のないご意見を5月31日までにご提出いただきたく、お願い申し上げます。報道発表(文部科学省)：[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/25/05/1334946.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/25/05/1334946.htm)

### 企画委員会/実行委員会の合同会議を開催

平成25年度事業活動の活性化を図るため、2/22からスタートした新体制では、運営委員会の下で企画委員会と実行委員会からなる3組織による活動運営を図ることとなりました。活動にあたっては、外的課題と内的課題について、「何を取り上げ」、「何をなすべきか」、各々抽出してその活動展開を進めることとし、新旧委員のコンセンサスを図るとともに相互の共有認識を行うため、5/10に企画委員会と実行委員会の合同会議を開催しました。

第12回運営委員会(6/18開催)に提案する本年度活動実施計画の作成に当たり、「2013年度事業計画全体像」「2013年度事業活動テーマ」等について、スーパーコンピューティング利活用の取り巻く現況認識等を深めるため、委員相互の情報交換を行い、合わせて関係機関との連携等を踏まえた活動範囲の協調による活性化等、活動方針の確認を進めた。

事業計画のうち、継続活動として今年度開催するスパコンセミナーの日程は3回開催することを決定し、あわせて産応協の活動指針を広く関係者への周知をはかるためシンポジウムを年末に開催することとした。ただし、「京スパコン」が実際運用に入った現時点では、前年度までの経過と環境変化をしているので、これらを背景とする新たな企画立案とした。

また、「京コンピュータ」の実運用は、その成果が出てきている半面、わが国における産業界での利用促進が重要であることが大きく取り上げられているものの、具体的な体制運営には、産業界とのギャップが生じており、それぞれの対応認識に問題が多く提起されて

いることが確認された。とくに内外において成果を上げた良い事例を踏まえて、これらの問題解決の対応が急がれることが指摘された。

<2013/5/10

合同会議風景>



## 平成 25 年度事業計画スパコンセミナー開催日程の決定 (お知らせ)

産応協は、普及啓発の一環として平成 18 年度からスーパーコンピューティング・セミナー(スパコンセミナー)をどこよりも早い段階から開催してきており、昨年度まで 25 回を重ねてきました。本年度は、引き続き、3 回の開催し、参加費 5 万円(消費税込)で登録会員、会員外の誰でも参加できることとした。

いままで参加いただきましたメンバーには、引き続き、ご参加をお願い行。参加申し込みは、メールでの案内、ホームページでの掲載等を行う。なお、参加希望の方は事務局までお問い合わせをお願いした。

産応協は、本年度から賛同企業からなる正会員の会費による体制の運営支援で活動を行うため、正会員のスパコンセミナー参加は無料となる。(参加人数は会場定員にもよりますが、制限なし)

- 第 1 回(通算第 26 回)平成 25 年 7 月 25 日(木)午後 1 時から午後 5 時  
会場:機械振興会館会議室 テーマ:「燃料電池」
- 第 2 回(通算第 27 回)平成 25 年 9 月
- 第 3 回(通算第 28 回)平成 26 年 2 月
- 第 6 回産応協シンポジウム平成 25 年 12 月予定

### 「京コンピュータ・シンポジウム 2013」開催(報告)

独立行政法人理化学研究所計算科学機構並びに一般財団法人高度情報科学技術研究機構の両主催による「京コンピュータ・シンポジウム 2013」が平成 25 年 5 月 13 日(月)午前 10 時からイイノホールで開催した。参加者は 300 名。理研計算科学研究平尾公彦機関長から「京」の魅力」と題して講演があり、「京」は純国産のスパコンであり、わが国の研究者・産業界の利用を促進等について強調されていた。

また、当協議会アドバイザーでお願いしている日本科学技術機構中村道治理事長からは、「ハイパフォーマンスコンピューティング(HPC)への期待」と題して、本分野に携わってきた者としての発展現況に対する感動と今後の期待について講演があった。あわせて当協議会活動の紹介、産業界活動のアピール等を積極的に賜った。

成果報告会のご案内

## 文部科学省次世代 IT 基盤構築のための研究開発

### 「イノベーション基盤シミュレーションソフトウェアの研究開発」

開催日:平成 25 年 6 月 6 日(木)ー7 日(金)

開催場所:東京大学生産技術研究所 コンベンションホール (An 棟 2 階)

平成 20 年度にスタートした本プロジェクトも今年度が最終年度となりました。目標として掲げてきた産業イノベーションに資するわが国独自のソフトウェアとしての予定機能の開発が終了し、産業界の各分野における事例研究とそれによるソフトウェアの完成度向上が図られてきました。

その結果、実用的な HPC (High Performance Computing) 対応ソフトウェアとしては世界最先端の機能を有するマイクロからマクロまでの基盤的シミュレーションソフトウェアのラインナップを整備するに至りました。今回の成果報告会では、5 年間にわたる研究開発成果の報告を行うとともに、今後のさらなるステップアップに向けての取り組み計画が紹介されます。

<http://www.ciss.iis.u-tokyo.ac.jp/riss/event/event.php?id=133>

#### [産応協事務局]

事務局は「虎ノ門」に設けておりますので、お問い合わせをお待ちしております。

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

事務局 滝口、清

電話 03-6435-5425 Email:icscp@nifty.com